

■科目名			
幼児教育課程論			
Curriculum in Early Childhood Education			
■開設年度	■区分	■学科名	■分類
2021	幼稚園科目	教育学	
■単位数	■履修期	■履修条件	■開講期
2	3期	以降	前
■担当教員			
丸田 愛子			
■代表教員名及び連絡先等			
maedaaki@edu.kagoshima-u.ac.jp			
■オフィスアワー			
学外講師のため、教育学科前田 (maedaaki@edu.kagoshima-u.ac.jp) まで問い合わせること。			
■講義の概要（目的・内容・方法）			
「幼児教育の計画→実践→評価→改善」について学習する授業です。講義や施設参観を通じて幼児教育における計画と評価について学びつつ、実際に指導計画や略案を作成しながら課題等に関する理解を深めていきます。			
■授業の到達目標及びテーマ			
計画と評価の意義を理解し、実際に計画を立案して発表・評価できるようになることを目標とします。			
■授業計画			
1:オリエンテーション 2:保育現場の現状から見る計画、評価 3:保育施設と保育内容の変遷、教育課程 4:保育施設参観（1） 5:保育施設参観（2） 6:保育施設参観（3） 7:月間指導計画作成の概要 8:指導計画案の発表（1） 9:指導計画案の発表（2） 10:指導計画案作成のふりかえり 11:生活に関する指導略案作成の概要 12:指導略案の発表（1） 13:指導略案の発表（2） 14:指導略案作成のふりかえり 15:全体のふりかえり			
授業は原則として遠隔方式で行う。 また、保育施設参観については、感染症の状況を踏まえて講義等に変更する可能性がある。			
期末試験は行わず、指定期日までにレポート提出を求める。			
■授業外学習（予習・復習）			
振り返りのため、授業後に課すアクションペーパーを必ず提出すること。 また、指導計画等のワークシート作成も必ず行うこと。			
■受講要件			
■成績の評価基準			
リアクションシートの提出（50%）と指導計画の作成提出・発表と課題提出（50%）によって成績評価を行う。			
■教科書・参考書			
教科書は指定しない。必要に応じて参考文献等を紹介する。			
■教師としての資質能力に関するチェック項目			
1. 教職の意義（使命感・倫理観等）に関する理解 【A教職の理解】教職の意義と役割を理解し、教育的愛情に支えられた使命感や職責感を持っている 14. 教材分析力及び授業デザイン力 【D構想力、展開力、評価力等】教材を分析する能力を身に付けており、教材研究にもとづいて授業をデザイ			

ンすることができる

15. 授業展開力及び授業評価力

【D構想力、展開力、評価力等】基礎的な教育技術や教育評価について理解し、それを活かした授業実践と、授業の評価・改善を行うことができる

アクティブ・ラーニング

グループ・ディスカッション；

フィールドワーク；

アクティブ・ラーニング（その他）

アクティブ・ラーニング(授業回数)

15回中、7回

■実務経験のある教員による実践的授業

■その他